

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2011年9月18日現在

概況 オレゴン州の2011年9月18日に終わる1週間は、前週より気温が下がり多少平年を上回る気温で所により降雨を伴う気象となった。Willamette Valleyの最高気温は76～82度F、最低気温は41～53度Fであり、平均気温は平年並みか平年を2～3度F上回った。Valleyの1週間の降水量は概ね0.08～0.24インチであったが、0.00インチの観測所もあった。NC地区の最高気温は86～93度F、最低気温は41～51度Fであり、平均気温は平年を2～8度F上回った。NC地区の1週間の降水量は0.02～0.06インチであった。1週間の州平均農作業稼働日数は6.7日(前週:6.9日)であった。土壌水分はTopsoilでは前週から変化は無く68%が“Short”以下であった。Subsoilの土壌水分は前週より減少し62%が“Short”以下となった。2011年産冬小麦の収穫は全州にて完了した。最終的には昨年より1週間以上の遅れであった。NC地区に9月13日に驟雨があり、農家は2012年産冬小麦の播種を進めた。小麦の収穫が遅れ気味であった為、2012年産冬小麦の播種作業の進捗は昨年より遅れていた。2011年産春小麦の収穫は全州の94%にて完了した。昨年より2週間以上の遅れであった。

Wheat Marketing CenterによるWillamette Valley産のCommon Soft White Wheatの29点のサンプルの分析結果(平均値)はFN値264、水分11.7%、蛋白質8.4%、容積重60.5 lbs/buと報告され、NC地区のCommon Soft White Wheat(83点のサンプル)では、FN値は306～308、蛋白質8.5～9.0%、容積重は60.2～60.7 lbs/buと報告された。引き続き昨年より低蛋白、高容積重、低FN値の傾向が出ていた。

2011年9月18日現在：土壌水分(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	31	37	32	0
	Last week	31	37	32	0
Subsoil	This week	22	40	38	0
	Last week	13	43	42	2

2011年9月18日現在：冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Harvested	100	98	100	100
2012 crop Planted	8	2	16	19

2011年9月18日現在：春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr. Average
Harvested	94	90	100	100

2011年9月18日現在：春小麦の作柄状況(*)

(%)	Very poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week	0	0	11	65	24
Last week	0	0	19	63	18

*) Source: National Agricultural Statistic Service, USDA-Oregon Field Office. 5-yr average means average of 2006,2007,2008,2009 and 2010 crop years

(*) Source: National Agricultural Statistics Service, USDA

以上

© Copyright 2002-2009 OMIC USA Inc. All rights reserved.

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。